



今年もすてきな作品を作ります

子供たちの絵描きイベントを今年も実施します

何するの？
木津用水、羽島用水及び大江排水路において、改修に使用するコンクリート二次製品水路等の壁を利用し、クレヨン、ペンキ等を使って、地元小学校、保育園の子供たちに思い思いに絵を描いていただくイベントです。
詳しくは、当事業所までお問い合わせください。



- いつやるの？
- ・丹羽保育園（一宮市）
11月13～15日 園児 117名
 - ・高雄小学校（扶桑町）
11月27日～ 6年生105名
卒業記念をかねて実施します。
 - ・犬山西小学校（犬山市）
12月6日 1年生 92名
 - ・東小学校（岐南町）
平成20年1月～ 6年生約90名
卒業記念をかねて実施します。



教えて！のーりんQ&A

皆さまからの質問にお答えしています。

Q: 「めざましごはん」キャンペーンって何ですか。

A: 健康で豊かな食生活の実現のため、平成19年11月～12月までテレビコマーシャルでタレントの優香さんを起用して朝ごはんの喫食向上を推進し、食料自給率の向上や米を中心とした日本の食生活の普及・啓発を目的として放映しています。朝、コマーシャルを見て、朝ごはんをしっかりと食べ生活習慣病を予防しましょう。



詳しくはこちらまで
<http://www.maff.go.jp/j/soushoku/kakou/mezamasigohan.html>

編集・発行

リフレッシュ濃尾用水・編集事務局

<http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinnoubi/index.htm>

紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所(しんのうびのうちぼうさいじょうしょう)
(〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL:0586-47-7720 FAX:0586-47-6851)

犬山支所(〒484-0085 愛知県犬山市大字犬山字西古券地先 TEL:0568-62-6201)
羽島支所(〒501-6074 岐阜県羽島郡笠松町新町42 TEL:058-218-2127)

【ホームページアドレス】

新濃尾農地防災事業所: <http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinnoubi/>

農林水産省: <http://www.maff.go.jp/> 東海農政局: <http://www.tokai.maff.go.jp/>

e-mailでもお待ちしています!

リフレッシュ濃尾用水

【編集発行: 隔月】
農林水産省東海農政局
新濃尾農地防災事業所
2007年11月第21号

Topics!

宮田用水は、江戸時代初期に通水以来、来年で通水400年を迎えます。羽島市小宮地区の児童たちが、田んぼの生きもの調査を実施しました。大江川クリーン作戦に参加してきました。羽島用水物語は最終話です。長らくのご愛読ありがとうございました。今年も子供たちによる絵描きイベント実施します。

先人からの贈り物を活かし...そして未来へ引継ぐ

～宮田用水が来年で通水400年～

時は慶長13～14年・・・徳川家康の命により伊奈忠次の指揮の下、尾張平野の犬山から弥富まで約50キロの大堤防が完成しました。いわゆる「御田堤(おかこいづつみ)」です。

この堤防は、尾張地域を木曾川の氾濫から守る一方で、以前より木曾川扇状地を流下していた五条川、青木川、日光川等の木曾川派川をすべて断ち切ることにともなり、尾張平野の水田の水源を失うこととなりました。

このため、般若地点(江南市)、大野地点(一宮市)に取水樋門を築造して、尾張平野約2万haの水田に農業用水を供給するようになりました。これが、宮田用水の原形です。

それから、現在まで土から石、そしてコンクリートと姿を変えながらも、ひたすら農業用水を流し続けている宮田用水は、来年で通水400年を迎えます。

用水の管理者である宮田用水土地改良区では、宮田用水通水400年を記念して、様々なイベントを開催する予定としていますので、奮ってご参加ください。イベントの詳細は、決定次第、本広報誌でもお知らせします。

宮田用水四百年



船橋土築(ふなばしどちく)

昭和のはじめに、船橋村(現在の稲沢市船橋町)では、村人総出で川のせき上げを行いました。建設機械の少ない当時は、大変な作業だったことがうかがえます。

“平成19年度の工事実施状況をお知らせします”



木津用水路

木津用水路の改修工事は、周辺地域の市街化に伴う家庭雑排水の流入増加による用水の水質悪化等に対処するため、既設水路を改修し用水路と排水路を分離した新たな開水路を築造する工事です。

今年度は、約1.7km(犬山市分水橋付近、上野橋付近、扶桑町名鉄横断部、南羽根橋～大口町合瀬川合流部)の工事を実施します。現在、工事中の降雨排水を流すための仮廻し水路の設置を行っています。



既設水路を取り壊しています

羽島用水路

羽島用水路の改修工事は、周辺地域の市街化等に伴う家庭雑排水の流入増加による用水の水質悪化やゴミの流入を防ぐため、用水路をパイプライン化します。

今年度は、約0.7km(笠松町、岐阜市)の工事を実施します。現在、通行止めをしている区間の道路に穴を開けており、用水路内にパイプを入れる作業に取りかかります。



掘削

通行止め区間

道路を通行止めし掘削しています

大江排水路

大江排水路(大江川)の改修工事は、周辺地域の市街化等に伴い、大雨の時の通水能力が低下している既設水路を、安全に排水を流すことのできる断面に改修する工事です。

今年度は、約2.3km(一宮市向山橋～須ヶ崎橋、国道22号～西浅井地内)の工事を実施します。現在、工事用車両等が通行する仮設道路などを施工しています。



工事用の仮設道路を設置しています

羽島市小島地区の児童が田んぼの生き物調査を実施

9月30日、岐阜県羽島市小島町にある小島小学校周辺の水田において「田んぼの生きもの調査」が実施されました。

これは、岐阜県、岐阜放送、小島知風の里づくりネットワーク協議会が協力して美しい里づくり活動の一部として実施したもので、地元の子どもたちと父兄が参加し、田んぼの役割について説明を受けて勉強したり、タモ網による生きもの捕獲調査を行いました。

調査では、トノサマガエルやザリガニ、メダカ等の生きものが捕獲され、用水路には様々な生きものがあることが確認されました。岐阜放送のインタビューに「さかながいっぱいとれた、面白かった。」など子ども達は笑顔で答えていました。参加者は、身近にある豊かな自然に触れ、楽しんでいました。



(調査の様子は、岐阜放送「夕方屋テ!」という番組で放映されました)

農業用水に生活污水が流れ込む。ふと木曾川の対岸を見れば、かつてともに用水路を建設した宮田用水、木津用水でも同じことが起こっていました。「何とかしなければ...」羽島用水の農家の人たちは、再び宮田用水、木津用水と力を合わせて、平成十年に用水路の改修事業を始めました。それが新濃尾農地防災事業です。この事業で羽島用水は、開水路からパイプに変り家庭からの排水が入らないように工夫しました。これでより快適な農業ができる...羽島用水地域の農家に再び光が訪れようとして...
江戸の時代から多くの苦難に会いながらも、不屈の精神であきらめずにがんばってきた羽島用水地域の農家に、この新濃尾農地防災事業は大きな恵みを与えることとなるでしょう。

羽島用水ものがたり【最終話】

完

長らくのご愛読ありがとうございました

大江川クリーン作戦に参加してきました

11月10日(土)に一宮市内を流れる大江川(大江排水路)で実施された「大江川クリーン作戦」に参加してきました。

当日は、各種団体、地域住民等、約800人の参加者が集まり、大江川の掃除をしました。大江川は、新濃尾農地防災事業により改修が進められているため、年々ゴミの量は減っていますが、愛知県及び一宮市により市民の憩いの場としても整備されていることから、清掃に対する市民の意識は高く、参加者は熱心に清掃を行っていました。

当事業所は、宮田用水土地改良区及び愛知県尾張農林水産事務所一宮支所と協力して、事業の役割や大江川の歴史等について、パネル展示、パンフレット配布によりPRしましたが、当事業所で用意した配付資料がすべてなくなり、職員に「もうないの?」と聞く参加者が出るほど好評で、大江川に対する地域住民の関心度の高さを反映したひとこまとなりました。

最後に、事務局からいも煮やおにぎりが振る舞われ、満腹になって疲れも飛んでしまいました。



今年で9回目の開催です。



活動に参加される方々も多様化しているようです。



パネルも御好評いただけました。



大勢の人で一斉にゴミ拾い